

緩和ケア I

1. 目的 がんと診断されたときから質の高い緩和ケアを提供できるように、基本的緩和ケアを担う看護師に求められる役割が理解できる。
2. 目標
 - 1) 意思決定支援を行うために必要となる基本的コミュニケーションスキルを習得する。
 - 2) 患者の苦痛を包括的にアセスメントすることができる。
 - 3) 専門家への橋渡しや連携について理解し、検討することができる。
3. 対象 緩和ケアに興味、関心のある看護師
4. 方法 講義、ロールプレイ、グループワーク
5. 日程 9月7日(土) 講堂

項目	時間	内容	方法
基本的緩和ケア	8時20分～ 8時40分 20分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緩和ケア ・ QOL ・ 我が国における緩和ケアの現状 ・ 緩和ケアにおける看護師に期待される役割と必要な実践能力 	講義
患者の意思決定支援	8時40分～ 11時5分 145分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的コミュニケーションスキルの活用 ・ ロールプレイ ・ がん患者の意思決定支援の実際 ・ 意思決定の影響要因 ・ ACP 	講義 ロールプレイ
苦痛緩和	11時50分～ 13時20分 90分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全人的苦痛 ・ がん患者にみられる苦痛症状 ・ 苦痛症状の治療とケア ・ 症状マネジメントの実際 	講義
専門家への橋渡し	13時30分～ 14時10分 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携の必要性と障壁 ・ リソースの効果的な活用 ・ コンサルティとしての役割の理解 	講義 討議
がん患者の包括アセスメント	14時15分～ 16時50分 155分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的アセスメントの進め方 ・ グループワーク 	講義 討議